

令和6年度事業報告書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

公益財団法人文化財虫菌害研究所

1 講座・セミナー育成事業

令和6年度の本事業は、博物館・美術館・図書館・民俗資料館等の学芸員、一般の文化財保存管理者、それらに携わる生物被害防除の技術者等を対象とした研修を、さらに「文化財虫菌害防除作業主任者」・「文化財 IPM コーディネータ」資格取得に関わる講習と試験を行った。資格登録者数は「文化財虫菌害防除作業主任者」は一定の推移を保っているが、「文化財 IPM コーディネータ」は、年々登録者が増加傾向にある。

発行物としては、機関誌「文化財の虫菌害」のほか、資格取得に関する書籍の発行、文化財 IPM 関連のパンフレット関連の作成、増刷を行った。機関誌の令和6年度分発行部数は、各号約700部（頁数60頁）。会員には無償で配付し、会員以外には有償で販売した。「文化財の虫菌害防除と安全の知識」および「文化財の殺虫・殺菌処理標準仕様書」は6年ぶりに改訂し、これらは「文化財虫菌害防除作業主任者」の資格取得のための講習会で教材としても使用している。また、生物被害を発見した際に講ずるべき対策を整理する際に用いるフローチャート式の資料も新しく作成した。

広報活動としては、ホームページにおける事業活動の情報発信、他団体の機関誌等への広告掲載を行った。さらに本年度は、他団体主催の研究会への講師参加、さらに雑誌への寄稿する機会が多くあった。

(1) 研修会・講習会事業

(ア) 文化財の虫菌害・保存対策研修会

時期 令和6年7月9日、10日

場所 飯田橋レインボービル大会議室

参加者 108名

(イ) 文化財防虫防菌処理実務講習会

時期 令和6年10月3日、4日

場所 飯田橋レインボービル中会議室

参加者 77名

(ウ) 文化財 IPM コーディネータ資格取得のための講習会と試験

時期 講習会 令和6年12月12日、13日、

試験（郵送方式）令和6年12月13日～令和7年1月14日

場所 飯田橋レインボービル大会議室

参加者 151名

内訳：一般139名、資格更新のための受講者12名

受験者 139名

合格者 139名

(エ) 文化財の虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験

時期 令和7年3月11日～13日

場所 家の光会館コンベンションホール

参加者 受講84名

内訳：一般69名、更新15名

受験者 新規59名、更新20名

合格者 新規56名、更新20名

(2) 図書・資料刊行事業

(ア) 機関誌の刊行

「文化財の虫菌害」 No.87 (6月)

巻頭言 貴重な文化財をいかに守るか、カビ被害をどう防ぐか

報文 屋外型家屋害虫の種類と侵入経路 (1)

静岡県立美術館における虫菌害防除の実務

福岡市美術館における空調システムの改修と日常管理

文化財用燻蒸剤の変容に伴う生物被害対策の再考とその立案の考え方について

講座 殺虫・殺菌処理作業における薬剤使用のリスク管理 (前編)

こらむ 秋に見られるヒメカツオブシムシの成虫

「文化財の虫菌害」 No.88 (12月)

巻頭言 みんなでつくりつづけるー豊田市博物館での IPM 活動ー

報文 屋外型家屋害虫の種類と侵入経路 (2)

令和6年能登半島地震における被災文化財への対応

ー文化財レスキュー事業・文化財ドクター派遣事業を中心にー
防虫ブラシを使ったドアの隙間対策

講座 殺虫・殺菌処理作業における薬剤使用のリスク管理 (後編)

こらむ 働きながら研究をする

(イ) 文化財の虫菌害防除に関する専門的な図書・資料

①文化財の虫菌害防除と安全の知識 2025年

②文化財の殺虫・殺菌処理標準仕様書 2025年版

③虫・カビの対策のフローチャート

(3) 資格者数

(ア) 文化財虫菌害防除作業主任者資格保有者数 852名

(イ) 文化財 IPM コーディネータ資格保有者数 1,110名

(4) 広報活動および他団体主催事業への参加

(ア) 広報活動

①公益財団法人日本博物館協会 機関誌等への広告掲載 (年13回)

②全国美術館会議 機関誌への広告掲載 (年2回)

③文化財保存修復学会 機関誌への広告掲載 (年1回)

(イ) 講師

①令和6年度関東地区博物館協会第2回研究会 (令和6年11月15日)

「文化財の保存環境管理の今とこれから～文化財用燻蒸剤の変容を受けて～」

講師 岩田泰幸

②令和6年度宮崎県立美術館学芸員担当職員研修会 (令和7年1月8日)

「文化財用燻蒸の現状と生物被害対策の再考について」講師 岩田泰幸

③令和6年度すみだ北斎美術館 IPM 研修 (令和7年2月3日)

「美術館運営に係わる IPM の基礎およびすみだ北斎美術館での実践について」

講師 岩田泰幸

④東京文化財研究所フォーラム「ポスト・エキヒューム S の資料保存を考える」

(令和 7 年 2 月 21 日)

「文化財 IPM を推進する上で有用な資格および生物被害対策への生かし方」

講師 岩田泰幸

(ウ) 寄稿

公益財団法人日本博物館協会「博物館研究」寄稿

第 59 号 6 月号 「文化財用燻蒸剤の動向とその変化に伴う生物被害対策の再考
について」岩田泰幸

第 59 号 10 月号「文化財虫菌害防除薬剤の特徴と選定に際しての注意点」岩田
泰幸

2 調査・指導・研究事業

令和 6 年度の本事業は、調査および殺虫殺菌処理効果判定業務ともに従前どおり実施した。当研究所の職員が文化財等の保管・管理施設に出向く調査、調査セットによる調査とその判定業務件数は前年度とは大きな変化はない。

そして、文化財の虫菌害防除のための殺虫・殺菌処理効果の判定業務の状況については、前年度と比較し、対象館の件数、供試虫等の数量が増加した。

一般、これまで文化財用燻蒸剤として使用されてきた殺虫殺菌処理剤「エキヒューム S」が、令和 7 年 3 月末で製造販売終了となった。現時点では本薬剤を使用した燻蒸作業は継続するため、当研究所の効果判定業務も継続されるが、来年度はこの影響を受け、収入が減少していくことが予測される。

(1) 文化財等に対する虫菌害防除に関する調査・指導事業

(ア) 総合環境調査

- ① すみだ北斎美術館（東京都墨田区）
- ② 平塚市美術館（神奈川県平塚市）
- ③ 東京都庭園美術館（東京都港区）
- ④ さいたま市大宮図書館（埼玉県さいたま市大宮区）
- ⑤ 武蔵野美術大学美術館・博物館（東京都小平市）

(イ) 調査セットによる虫・カビ被害調査

- ① 昆虫調査セット 5 件
- ② カビ調査セット 15 件

(2) 虫菌害防除のための処理（燻蒸等）の効果判定事業

(ア) 燻蒸処理効果判定業務 対象館 954 館

供試虫	4,353 本
供試菌	3,049 枚
殺虫処理効果判定書	1,176 通
殺菌処理効果判定書	839 通

(イ) 燻蒸受託 1 件

3 検査・検定事業

本事業は、文化財に対する虫菌害の防除に使用される薬剤・器材について、文化財への影響、防除効果、安全性の観点から適切な薬剤を認定するものである。

令和6年度は2薬剤の登録があり、薬剤・器材を合わせては31種となった。

4 理事会、評議員会、委員会関係

令和6年度に開催した理事会、評議員会、委員会は次のとおりである。

理事会は第1回、2回と書面による決議で、第3回は対面で行い、評議員会は第1回、2回ともに書面による決議で行った。

委員会は必要に応じて開催した。下記のとおり、「文化財虫菌害防除薬剤等認定委員会」では、2薬剤の審査のための委員会を、「文化財 IPM コーディネータ委員会」では、「文化財 IPM コーディネータ資格取得試験」の合否の判定審査のための委員会を、「文化財虫菌害防除作業主任者能力認定委員会」では、「文化財虫菌害防除作業主任者資格取得試験」および「文化財虫菌害防除作業主任者登録更新試験」の合否の判定審査のための委員会を行った。

(1) 理事会

第1回 書面による決議

議題

- 1) 令和6年度第1回評議員会の開催について
- 2) 令和5年度事業報告および収支決算報告について
- 3) 代表理事および業務執行理事の職務執行状況報告

第2回 書面による決議

議題 定款第22条第2項の規定による理事長・常務理事の選定について

第3回

日時 令和7年2月28日（金）13時30分～15時

場所 飯田橋レインボービル 2階 小会議室

議題

- 1) 令和6年度第2回評議員会の開催について
- 2) 令和6年度の事業の状況報告
- 3) 令和7年度事業計画案および収支予算案について
- 4) 各委員会委員の選任について
- 5) 業務執行状況報告
- 6) その他

(2) 評議員会

第1回 書面による決議

議題

- 1) 令和5年度事業報告および収支決算報告について
- 2) 理事の選任について

第2回 書面による決議

議題

- 1) 令和7年度事業計画案および収支予算案について
- 2) 各委員会委員の選任について

(3) 文化財虫菌害防除薬剤等認定委員会

令和6年度第1回文化財虫菌害防除薬剤等認定委員会

日時 令和6年6月27日(木) 14時から16時

場所 飯田橋レインボービル 2階 2S会議室

議事 文化財虫菌害防除薬剤の認定について

- 1) 「ハチクサン ME2」について
(申請者 エンバイロサイエンスジャパン株式会社)
- 2) 「ハチクサン ME2/cp」について (申請者 ケミプロ化成株式会社)

(4) 文化財 IPM コーディネータ委員会

令和6年度第1回文化財 IPM コーディネータ委員会 (書面決議)

議事 第13回文化財 IPM コーディネータ資格取得試験の合否判定について

(5) 文化財虫菌害防除作業主任者能力認定委員会

令和6年度第1回文化財虫菌害防除作業主任者能力認定委員会 (書面決議)

議事

- 1) 第46回文化財虫菌害防除作業主任者能力認定試験の合否判定について
- 2) 令和6年度文化財虫菌害防除作業主任者資格更新試験の合否判定について

6 会員

令和6年度末の会員登録者数は232社(個人含む)である。ここ数年会員数の大きな変動はないが、集客に向けての動きが必要である。

内訳は、次のとおりである。

・普通維持会員(甲) : 博物館、美術館、寺社、大学図書館等	50
・普通維持会員(乙) : 個人	65
・特別維持会員(甲) : 防除会社等	104
・特別維持会員(乙) : 薬剤メーカー等	10
・賛助会員 : 薬剤メーカー等	1
・機関誌購読会員 : 輸送会社、大学図書館	2